

交通基盤部道路局 再評価 位置図



(再)一般県道
仁杉柴怒田線

(再)一般国道473号
地蔵峠 バイパス

【再評価案件】

	事業名	箇所名	頁
1	道路改築事業	一般県道 仁杉柴怒田線	(再)道路 - 1
2	道路改築事業	一般国道 473号 地蔵峠 バイパス	(再)道路 - 13



平成26年度公共事業再評価(道路事業)

ひとすぎしばんたせん
一般県道 仁杉柴怒田線
(御殿場市仁杉～柴怒田)

静岡県交通基盤部 道路局 道路整備課

事業箇所平面図



【高速自動車国道の新設に関する整備計画】

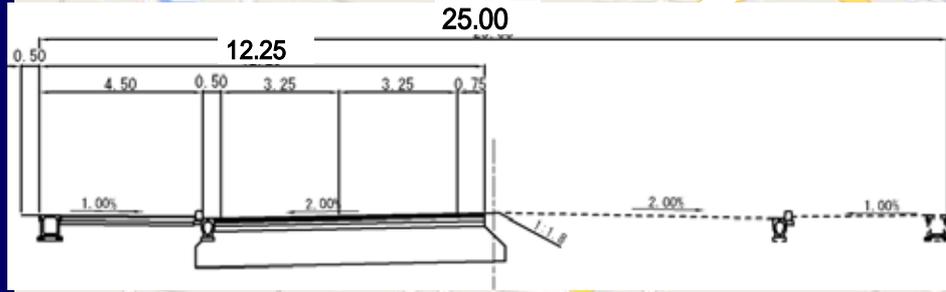
(仮)御殿場インターチェンジの連結予定施設
一般国道138号
県道仁杉柴怒田線

1. 事業概要

- ・事業期間 : 平成22年度 ~ 平成32年度
- ・事業費 : 25.8億円
- ・事業延長 : 1.5km

凡例

- 対象箇所
- ==== NEXCO施工4車線
- ==== NEXCO施工2車線
- ==== 国交省施工2車線



(再) - 道路 - 5

2.事業の効果(利便性の向上)

新東名とのアクセスを向上し、地域産業及び観光振興に貢献する

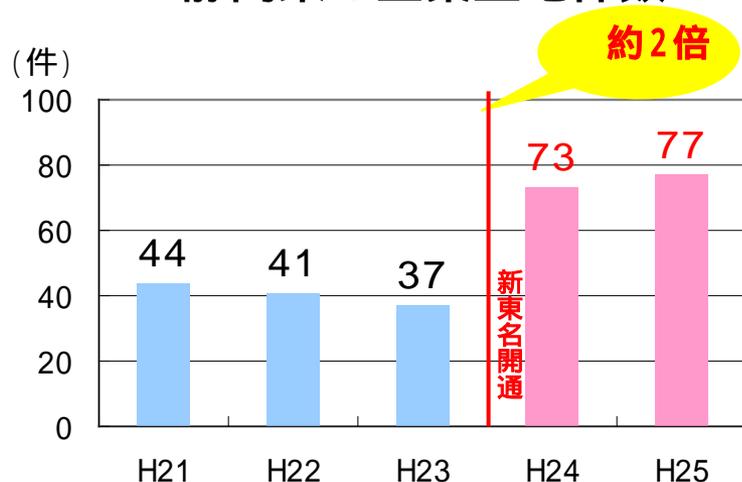


9-09道-1(再)

2. 事業の効果 (利便性の向上)

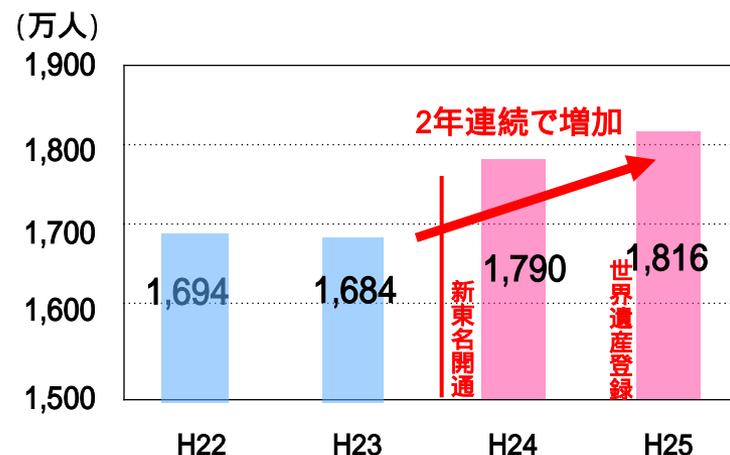
新東名とのアクセスを向上し、地域産業及び観光振興に貢献する

静岡県の企業立地件数



出典: 経済産業省「平成25年(1~12月)における工場立地動向調査について(速報)」
平成26年3月

静岡県の宿泊者数



出典: 静岡県観光交流の動向
平成25年度の値は速報値



4.事業の投資効果(費用対効果)

総費用(C)	23.92億円(現在価値換算)
建設投資額	24.76億円
維持管理費	0.63億円
用地残存価値	-1.47億円

総便益(B)	124.05億円(現在価値換算)
走行時間短縮便益	114.12億円
走行経費減少便益	9.27億円
交通事故減少便益	0.66億円



費用対効果(B / C) 5.21

今後の事業スケジュール

【進捗状況】

事業費：約37%

用地費：約34%

工事費：0%

(平成26年度末見込)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
用地補償							
工事							

平成32年度供用予定

他事業良質残土の盛土材流用

新技術・新工法の採用

コスト縮減を図る

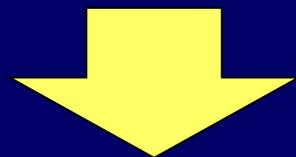
プレキャスト製品の積極的活用

5.対応方針(案)

本事業は、

- ・新東名高速道路のインターチェンジアクセス道路として必要不可欠地域道路網の一翼を担う幹線道路

以上から、事業効果が大い。



事業を継続し、早期完成を図る